

2026年

2026年6月5日

## 北海道地方 5月の天候

札幌管区气象台  
気象防災部 予報課

## 概況

— かなりの高温も、日々の気温変動大。オホーツク海側で記録的な多雨。 —

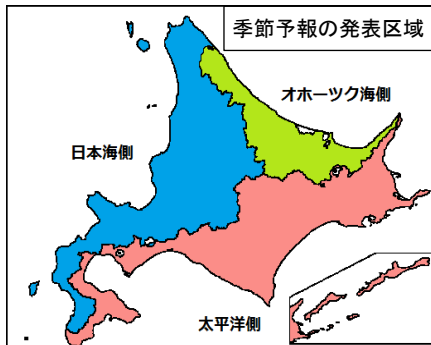
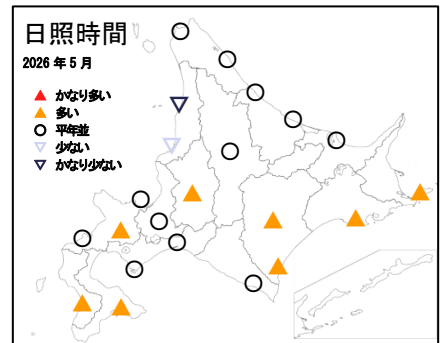
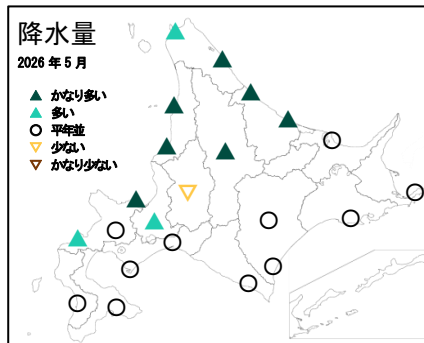
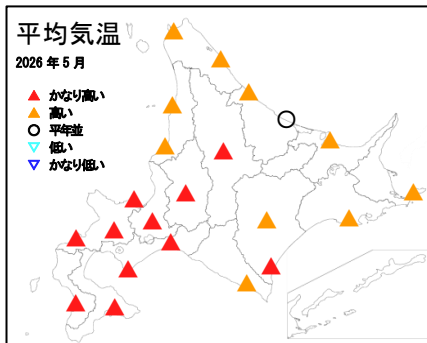
5月は、偏西風が平年より北を流れて暖かい空気に覆われる日が多かったため、日本海側と太平洋側の気温はかなり高かった。一方で、北から冷たい空気が流れ込む日も多くあって気温の変動が大きく、冷たい空気の影響を受けやすかったオホーツク海側の気温は平年並だった。また、発達した低気圧が北海道付近を通過することが多かったため、降水量はオホーツク海側でかなり多く、日本海側で多かった。オホーツク海側の降水量の平年比は、1946年の統計開始以降、5月として大きい方から第2位の記録となった。一方で、高気圧に覆われて晴れた日も多かったため、低気圧の影響を受けにくかった太平洋側の日照時間は多かった。

**上旬：**発達した低気圧が北海道付近を通過することが多かったため、北海道地方の降水量はかなり多かった。オホーツク海側の旬降水量の平年比は、1946年の統計開始以降、5月上旬として大きい方から第1位の記録となった。また、暖かい空気に覆われやすかったため、北海道地方の気温は高かった。特に、北からの冷たい空気の影響を受けにくかった太平洋側ではかなり高く、旬平均気温の平年差は、1946年の統計開始以降、5月上旬として大きい方から第2位の記録となった。

**中旬：**高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、北海道地方の降水量はかなり少なく、日照時間は多かった。暖かい空気に覆われやすかったため、北海道地方の気温は高かった。

**下旬：**高気圧に覆われる日が多かったが、28日には発達した低気圧が北海道付近を通過し、日本海側を中心にまとまった雨となった。このため、降水量は日本海側で多かった一方、低気圧の影響を受けにくかったオホーツク海側で少なかった。暖かい空気に覆われやすかったため、北海道地方の気温は高かった。

## 階級分布図



- ※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い（少ない、小さい）」「平年並」「高い（多い、大きい）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（かなり少ない、かなり小さい）」「かなり高い（かなり多い、かなり大きい）」と表現する。
- ※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。
- ※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

## 月の統計値(地域平均)

	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
<b>北海道地方</b>	<b>+1.5</b>	<b>++</b>	<b>139</b>	<b>+</b>	<b>104</b>	<b>0</b>
日本海側	+1.4	++	136	+	100	0
オホーツク海側	+1.3	0	224	++	98	0
太平洋側	+1.6	++	101	0	111	+

## 旬の統計値(地域平均)

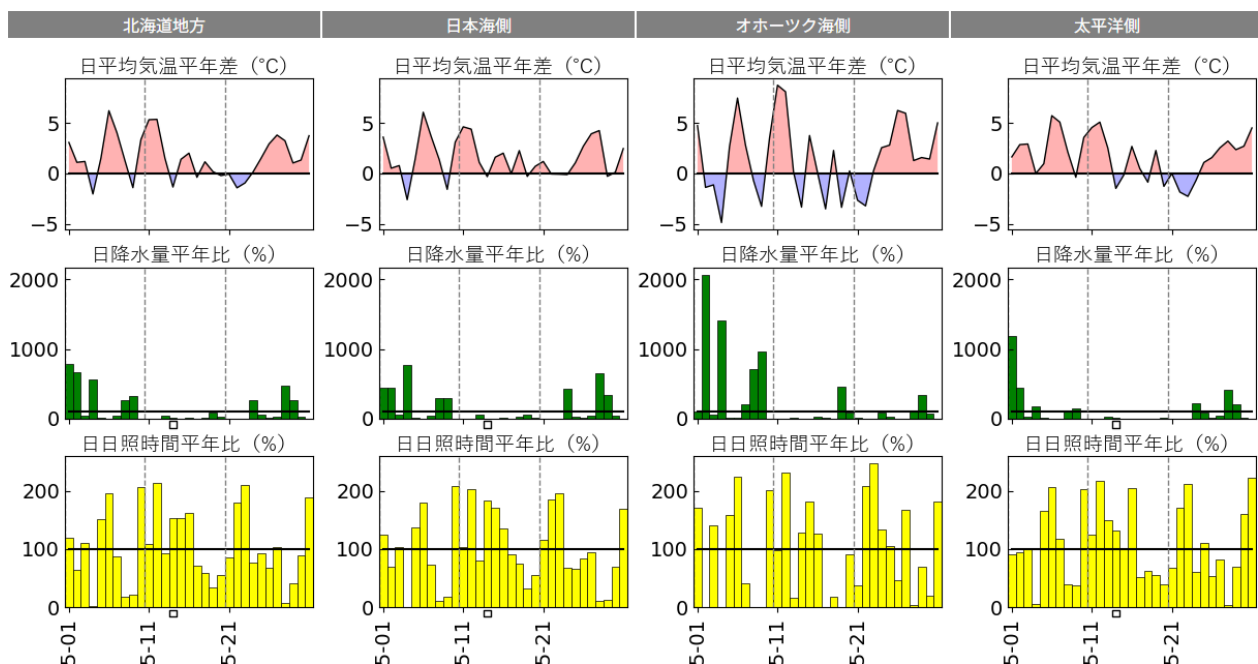
上旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
<b>北海道地方</b>	<b>+1.8</b>	<b>+</b>	<b>268</b>	<b>++</b>	<b>99</b>	<b>0</b>
日本海側	+1.6	+	219	++	94	0
オホーツク海側	+1.0	0	541	++	97	0
太平洋側	+2.4	++	192	+	107	0

中旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
<b>北海道地方</b>	<b>+1.5</b>	<b>+</b>	<b>20</b>	<b>--</b>	<b>109</b>	<b>+</b>
日本海側	+1.6	+	16	--	112	+
オホーツク海側	+1.2	+	55	0	87	0
太平洋側	+1.5	+	6	--	117	+

下旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
<b>北海道地方</b>	<b>+1.3</b>	<b>+</b>	<b>111</b>	<b>0</b>	<b>103</b>	<b>0</b>
日本海側	+1.2	+	146	+	95	0
オホーツク海側	+1.8	+	64	-	107	0
太平洋側	+1.1	+	90	0	111	0

注)・数値は、地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

## 気象経過図



注) グラフ横軸(日付)の□、▲、×は、該当する日の地域平均データ作成においてそれぞれ、欠測となった地点を含む場合、欠測となった地点が一定割合以上の場合、全ての地点が欠測の場合であることを示す。

## 月の統計値（地点別）

官署名	平均気温			降水量			日照時間		
	本年 ℃	平年差 ℃	階級	本年 mm	平年比 %	階級	本年 h	平年比 %	階級
札幌	14.6	+1.6	++	82.5	149	+	210.2	105	0
稚内	10.3	+1.2	+	89.0	131	+	169.5	93	0
北見枝幸	10.7	+1.6	+	188.5	273	++	164.4	97	0
旭川	13.9	+1.6	++	107.5	161	++	191.6	97	0
留萌	12.2	+1.1	+	95.5	160	++	159.1	79	-
羽幌	12.2	+1.0	+	126.0	175	++	148.3	73	--
岩見沢	13.4	+1.3	++	61.5	73	-	212.2	108	+
倶知安	13.0	+1.8	++	90.0	119	0	214.0	113	+
小樽	13.5	+1.4	++	91.0	169	++	212.7	106	0
寿都	13.3	+1.8	++	98.0	149	+	212.6	109	0
網走	10.9	+1.1	+	64.5	101	0	184.0	98	0
紋別	10.7	+1.1	0	134.0	229	++	178.0	99	0
雄武	10.4	+1.4	+	179.5	294	++	168.6	96	0
釧路	9.6	+1.0	+	123.0	106	0	202.2	114	+
根室	9.2	+1.5	+	95.5	99	0	213.1	124	+
帯広	13.5	+1.9	+	83.0	98	0	206.2	109	+
広尾	12.0	+2.2	++	145.0	89	0	198.3	115	+
室蘭	12.5	+1.8	++	117.0	108	0	212.0	109	0
苫小牧	11.5	+1.5	++	117.0	89	0	162.9	95	0
浦河	11.0	+1.3	+	126.5	101	0	187.4	100	0
函館	14.1	+1.8	++	101.5	114	0	244.9	123	+
江差	13.9	+1.6	++	73.0)	74	0	212.3)	118	+

- 注) ・地域内の气象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。  
・平年値は1991～2020年の30年間の平均値。  
・階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。  
・「 ) 」付きの値は欠測を含む。「 ) 」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

## 月統計値の順位値更新一覧（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
5月	月平均気温の高い方から	第2位	江差	13.9℃	+1.6℃	14.0℃(2019)	1941
			倶知安	13.0℃	+1.8℃	13.5℃(2019)	1944
		第3位	寿都	13.3℃	+1.8℃	13.8℃(2019)	1885
			室蘭	12.5℃	+1.8℃	12.9℃(2019)	1923
			苫小牧	11.5℃	+1.5℃	12.0℃(2024)	1942
			函館	14.1℃	+1.8℃	14.4℃(2019)	1873
			雄武	179.5 mm	294 %	160.5 mm (1996)	1942
	月降水量(多い)	第1位	北見枝幸	188.5 mm	273 %	202.5 mm (1978)	1943
			小樽	91.0 mm	169 %	129.3 mm (1961)	1943
		第3位	紋別	134.0 mm	229 %	142.5 mm (1996)	1956
			江差	73.0 mm	74 %	73.0 mm (1996)	1956

- 注) ・地域内の气象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。

お問い合わせ先

札幌管区气象台 気象防災部 予報課  
TEL (011) 676-5025